

地域密着型金融の推進について

平成26年度の推進状況

平成27年8月

株式会社 山口銀行

株式会社 もみじ銀行

株式会社 北九州銀行

1. YMFG地域密着型金融の基本方針	P 1
2. YMFGにおける地域密着型推進体制	P 2
3. 平成26年度の推進状況	
(1) 経営コンサルティング機能の充実・発揮を中心としたお取引先支援の一層の強化	P 3
(2) お取引先の資金ニーズに応じた営業態勢の整備	P 8
(3) 地域活性化に向けた多様な金融サービス等の提供	P 9
4. 課題と今後の対応	P 11

1. YMFG地域密着型金融の基本方針

- (1) 地域・お客さま・YMFGが共存共栄していくためのリレーションづくりに全力を尽くしてまいります。
- (2) 地域の円滑な金融仲介機能を担う山口銀行・もみじ銀行・北九州銀行において、以下の3つの柱のもとで具体的な取組みを行ってまいります。
 - ① 経営コンサルティング機能の充実・発揮を中心としたお取引先支援の一層の強化
YMFGの持つ経営コンサルティング機能を最大限に活用し、創業・新事業支援、販路開拓支援、成長分野支援、海外進出支援、経営改善支援、企業再生支援といったお客さまの成長段階に応じた支援をさらに強化してまいります。
 - ② お取引先の資金ニーズに応じた営業態勢の整備
不動産担保や個人保証に過度に依存しない融資や、お客さまの資金調達手段の多様化への対応を進めてまいります。
 - ③ 地域活性化に向けた多様な金融サービス等の提供
地域振興推進のための産学公連携等を推進してまいります。また、地域活性化につながる様々な取組みを実施し、積極的な情報発信を行ってまいります。
- (3) 地域のお客さまに、その取組み・実績について適切な情報開示を行うとともに、地域のお客さまの声を改善に活かしてまいります。

山口銀行・もみじ銀行・北九州銀行の地域密着型金融の推進は、YMFGの基本方針のもとに策定・実践してまいります。

2. YMFGにおける地域密着型経営体制

YMFG中期経営計画2013

YMFG地域密着型金融・基本方針に基づく取組み

★グループの取組における「3つの柱」

- ① 経営コンサルティング機能の充実・発揮を中心とした
お取引先支援の一層の強化
- ② お取引先の資金ニーズに応じた営業態勢の整備
- ③ 地域活性化に向けた多様な金融サービス等の提供

山口銀行

もみじ銀行

北九州銀行

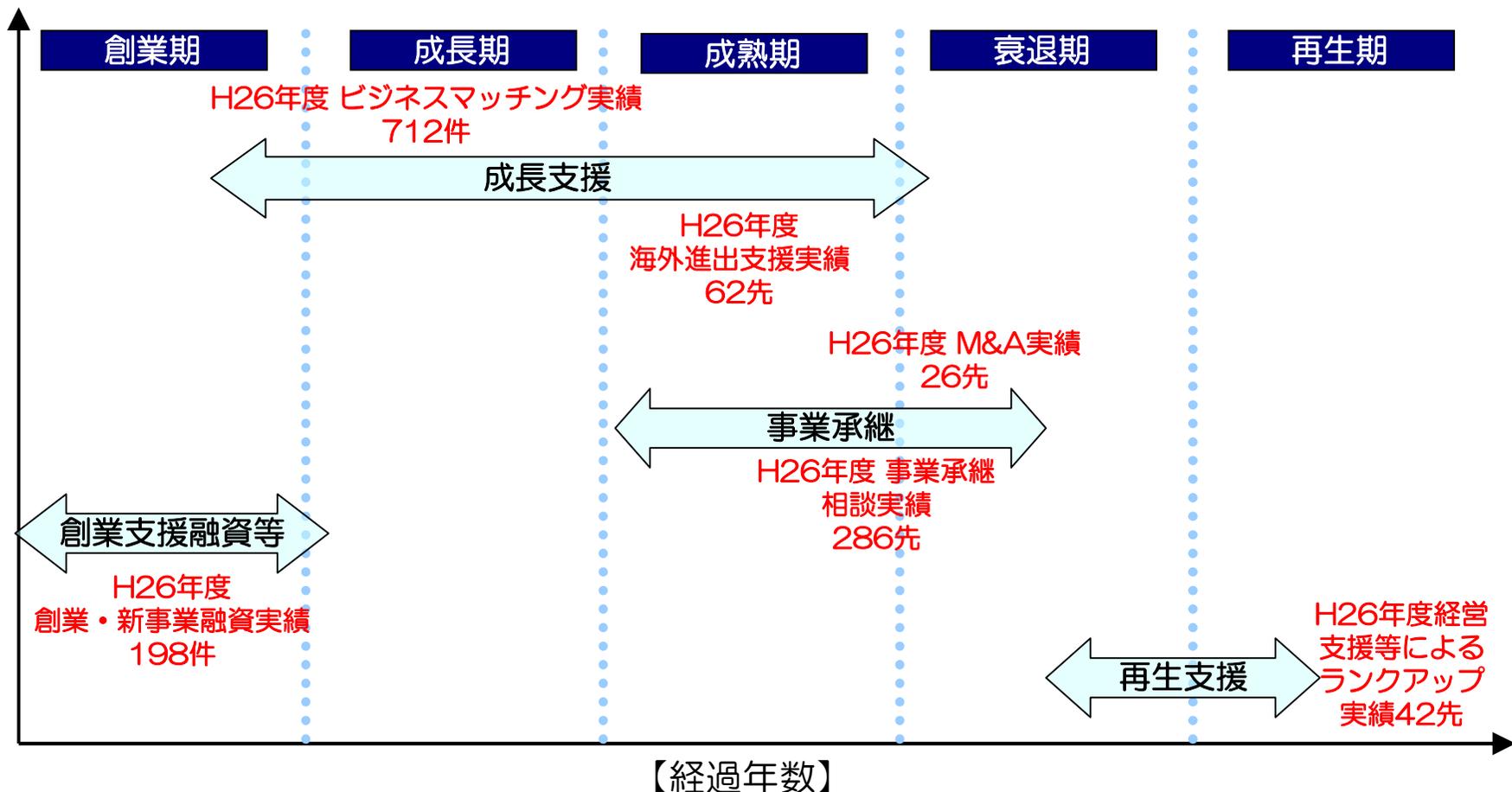
地域密着型金融の推進について、具体的な取組み事項を策定・実践

実績の公表・改善

3. 26年度の推進状況 ①経営コンサルティング機能の充実・発揮を中心としたお取引先支援の一層の強化

◆ お取引先のライフサイクルに応じた支援【計数はグループ合算】

当社グループでは、お取引先のライフサイクルに応じた経営支援に積極的に取り組んでいます。
 創業期・成長期・成熟期のお取引先には、各種セミナー等の開催やビジネスマッチング、産学公連携などに、また、衰退期・再生期のお取引先には、事業承継支援・経営改善支援等に取り組んでいます。



3. 26年度の推進状況 ①経営コンサルティング機能の充実・発揮を中心としたお取引先支援の一層の強化

◆ 創業期のお取引先に対する支援

お取引先の創業・新規事業開拓を支援していくため、各種セミナーの開催、ファンドによる支援、日本政策金融公庫等との連携による事業立上げ時の支援に取り組んでいます。

● 創業・新規事業開拓を目指すお取引先への各種セミナー等の開催

地域での創業・新規事業に向けた支援に取り組んでいます。



- 専門学生（美容）向け開業セミナー
- 創業者のための売上アップ実践セミナー
（共催：ひろしま産業振興機構、日本政策金融公庫）
- 女性起業家セミナー（共催：日本政策金融公庫）
他

● 「やまぐち夢づくり産業支援ファンド」による支援

技術力のある中小企業の成長や農商工連携に取り組む企業の育成に取り組んでおります。

平成26年度 投資実績
5件 184百万円

● 「創業支援・女性社会進出支援」分野での連携開始

創業及び女性の社会進出について、日本政策金融公庫と連携し、お取引先の支援に取り組んでいます。

- 【支援メニュー】
- セミナーの開催
 - 個別相談会の開催
 - 協調融資の実施、等

平成26年度 創業関連
融資実績（グループ合算）
198件 691百万円

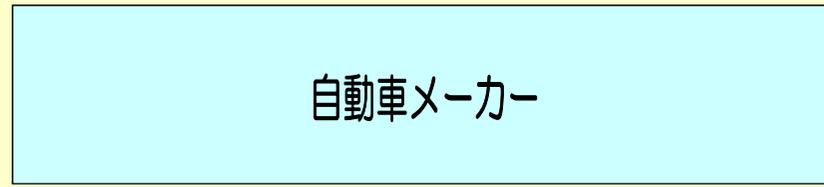
3. 26年度の推進状況 ①経営コンサルティング機能の充実・発揮を中心としたお取引先支援の一層の強化

◆ 成長期～成熟期のお取引先に対する支援

お取引先の様々なニーズに応じていくため、平成26年6月に「ソリューション営業部」を新設し、広域金融グループのネットワークを活かしたタイムリーな情報提供や販路開拓、技術支援等の総合的な支援に取り組んでいます。

● ニーズ発信型ビジネスマッチング

【スキーム図（自動車メーカーの例）】



開発・販路開拓にかかるニーズ等を収集



収集した情報・ニーズを取引先に公開していくことにより、広範囲なマッチングを展開

山口銀行の取引先
自動車部品製造業者を
中心とした製造業者

もみじ銀行の取引先
自動車部品製造業者を
中心とした製造業者

北九州銀行の取引先
自動車部品製造業者を
中心とした製造業者

● 外部ビジネスマッチングフェアの参加

- 2014大連-地方銀行合同ビジネス商談会
- 地銀フードセレクション2014
- やまぐちものづくり&ビジネスフェア、他

平成26年度 ビジネスマッチング実績
(グループ合算) **712件**

● 外部専門機関との連携

【外部専門機関連携先）】

公設研究機関	(独) 中小企業基盤整備機構中国本部 (独) 山口県産業技術センター 広島県立総合技術研究所 (財) 北九州産業学術推進機構、他
大学	山口大学、広島大学、九州工業大学 近畿大学、広島工業大学、広島修道大学、他

平成26年度 相談持込実績
(グループ合算) **56件**

3. 26年度の推進状況 ①経営コンサルティング機能の充実・発揮を中心としたお取引先支援の一層の強化

◆ 衰退期・再生期のお取引先に対する支援

当社グループでは、営業店・本部・関係会社一体となって、中小企業再生支援協会等の外部機関の知見を活かしながら、お取引先の経営改善支援や事業再生に積極的に取り組んでいます。

また、事業承継についてグループ内会社であるワイエムコンサルティングと連携して積極的に取り組んでいます。

● 経営改善計画の策定支援および事業承継

【経営改善・事業再生支援イメージ】

経営改善・事業再生等を
必要とされるお取引先

事業性評価
(強み・経営課題の共有)
支援策の策定
(経営改善計画策定等)

連携

外部専門機関

中小企業再生支援協議会
経営改善支援センター
信用保証協会
「中小企業診断サービス」
ふくおかサポート会議

YMFGグループ

各子銀行の営業店
各子銀行の審査部
企業サポートグループ
(グループ合算：15名)

連携

ワイエムコンサルティング

平成26年度 事業承継相談件数 (※)
(グループ合算) **286件**

(※) グループ内会社であるワイエムコンサルティングへ取り次いだ件数

平成26年度 ランクアップ先 (※)
(グループ合算) **42先**

(※) 平成26年度期初に経営改善支援取組み先のうち、期末に債務者区分がランクアップした先数

平成26年度 当社グループ主導による
中小企業再生支援協議会持込件数
(グループ合算) **42先**

3. 26年度の推進状況 ②お取引先の資金ニーズに応じた営業態勢の整備

◆ 事業性評価による融資の推進

当社グループでは、お取引先の資金ニーズに応じた多様な資金調達手法の拡充に取り組むとともに、お取引先の実態を的確に把握し、課題の解決が出来るコンサルティング人材の育成に取り組んでいます。

● 適切な事業性評価への取り組み

お取引先の実態を適切に把握し、事業の持続可能性について適切に評価することで、無保証での融資取組みや、保証契約の変更・解除など、個人保証に過度に依存しない資金調達手段の拡充に取り組んでいます。

	平成26年度までの実績 (グループ合算)
新規に無保証で融資した件数	265件
保証契約を変更した件数	70件
保証契約を解除した件数	218件

● 動産・債権譲渡担保融資の推進

債権譲渡担保融資や動産担保融資など、多様な資金調達手法の拡充に取り組んでいます。

	平成26年度実績 (グループ合算)
動産・債権譲渡担保融資	融資残高・枠設定先数 163先 融資残高 74,882百万円
うち売掛債権担保融資	融資残高・枠設定先数 111先 融資残高 62,829百万円
うち動産担保融資	融資残高・枠設定先数 52先 融資残高 12,053百万円

● コンサルティング人材の育成

お取引先の実態把握と経営課題の解決が出来るコンサルティング人材の育成に注力しています。



平成26年度に 実施した行内研修

- ・企業診断力養成講座
- ・業種別企業研修
- ・外部研修、等

3. 26年度の推進状況 ③ 地域活性化に向けた多様な金融サービス等の提供

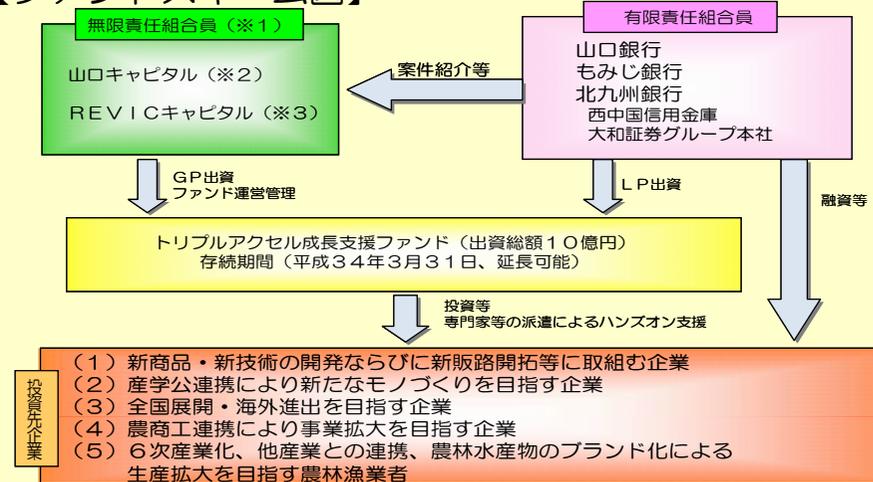
◆ 地域の面的再生への積極的な参画

当社グループでは、地域の活性化に向けて、ファンド設立によるお取引先の支援や地域プロジェクトへ積極的に取り組んでいます。

● 地域活性化ファンドの設立について

名称	トリプルアクセルファンド成長支援ファンド 投資事業有限責任組合
ファンド総額	10億円
組合員構成	山口銀行 大和証券グループ本社 もみじ銀行 山口キャピタル 北九州銀行 REVICキャピタル 西中国信用金庫
設立目的	山口県・広島県・福岡県のお取引先の成長支援、および地域経済の発展、ならびにお取引先への経営改善サポート
設立日	平成26年5月30日
業務運営者	山口キャピタル、REVICキャピタル
存続期間	平成34年3月31日（延長可能）

【ファンドスキーム図】



平成26年度実績

1件 40百万円

● 地域プロジェクトへの積極的な関与・参画

【参画実績】

【山口】

- ・やまぐち産業戦略雇用創造プロジェクト
- ・山口イノベーション推進協議会
- ・やまぐち6次産業化・農商工連携推進協議会
他

【広島】

- ・瀬戸内ブランド推進連合
- ・瀬戸内しまのわ2014、他

【北九州】

- ・北九州リノベーションスクール
- ・旦過市場再開発計画
- ・黄金市場再開発事業計画、他

3. 26年度の推進状況 ③ 地域活性化に向けた多様な金融サービス等の提供

◆ 地域活性化につながる取組みと積極的な情報発信

当社グループでは、スポーツ振興支援活動や森林保全活動、金融経済教育を通じた地域貢献活動などを通して、地域の活性化に取り組んでいます。

● 各種CSR活動の推進

スポーツ振興支援活動



森林保全活動



【金融経済教育を通じた地域貢献活動】

金融経済クイズ選手権大会
「Eコノミクス甲子園」地区大会開催



小学生を対象とした
親子マネー教室



「小中学生イングリッシュ
コンテスト」の開催



「グリーンフロンティア
表彰」受賞



4. 課題と今後の対応

◆ 課題

地域社会・経済は、人口の減少や少子高齢化の一段の進行、企業の海外進出など社会・産業構造の変化とともに、様々な課題が顕在化しつつあります。

こうした中、政府と地方自治体が一体となって推進する「地方創生」への取組みでは、地域経済を支える金融機関に対して、金融機能の高度化とともに知見を活かした積極的な関与が期待されています。

当社グループは、地域金融機関として地域密着型金融の一層の推進を図るとともに、地域経済の成長・活性化に向けた積極的な関わりが、これまで以上に重要な課題であると認識しています。

◆ 今後の対応

当社グループは、山口銀行、もみじ銀行、北九州銀行の3つの銀行、ワイエムコンサルティングなど専門性の高い関係会社を持つ金融グループとして、お取引先のライフサイクルに応じた多様なニーズを的確に把握するとともに、グループ情報網を活かした広域金融グループならではのソリューションをご提供していくことで、お取引先の成長、ひいては地域の活性化に積極的に取り組んでいきます。

また、創業や新規事業開拓など、地域の面的再生を促す活動を、国や地方自治体等の各種専門機関と連携して積極的に取り組んでいきます。

【平成27年度の活動（平成27年7月時点で実施済の事項）】

- 地方創生専門会社「株式会社 YMFG ZONEプランニング」の設立
- 「女性創業応援やまぐち 株式会社」への出資
- クラウドファンディング運営会社「山口ソーシャルファイナンス 株式会社」への出資